

CSだより はらっこ

コミュニティ・スクール

令和3年4月発行

みなさん、はじめまして。令和2年11月から牧之原小学校・中学校でCSディレクターとして勤務しています立花優子といいます。
よろしくお願いいたします。

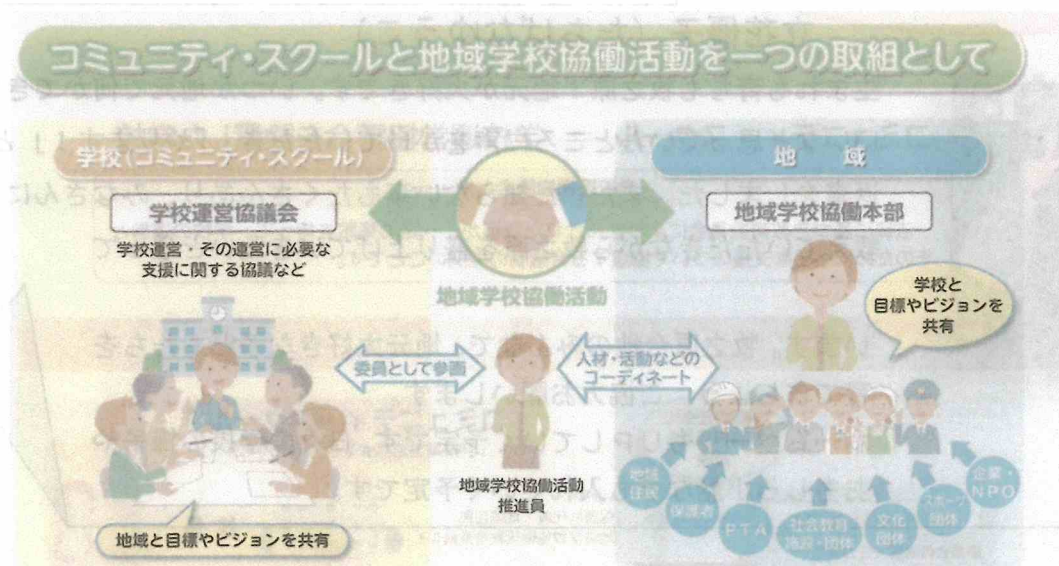
CS（コミュニティスクール）とは、地域・家庭・学校が同じ目標を共有して、みんなで子どもを育てることができる取り組みです。
自分の地域を知り、地域の人と関わることにより、子どもたちは地域愛を育むことができます。それは、地域の未来を担う子どもたちにとって大切なことです。これからの学校は、児童生徒と教職員だけでなく、子どもの育ちや学びに関わるすべての人に愛され、地域活動の場となるものであってほしいと思います。

（牧之原市学校再編計画より）

現在、牧之原小学校・中学校の学校教育目標は
「協力平 夢ある未来を切り拓く」です。

子どもたちの「夢」を地域・家庭・学校が一体となってサポートしていけたらと考えています。

地域の人に関わり、地域の資源や行事を通じて子どもたちが地域愛を育むことができ、学校が牧之原台地の「みんなの場所」となるようにしていきたいと思っています。



2月に小学校2年生と一緒に町探検に行きました。
新型コロナの影響でなかなか行くことができず、延期になっていました。
一度決まった日程も何度か組み直しました。
大変な時期でしたが会社やお店などで快く見学を受け入れていただき嬉しかったです。
また、2年生の保護者の方もたくさんボランティアで来ていただき、子どもたちと一緒に歩いてまわってくださいました。ありがとうございました。
私も地元ですが楽しく見学させてもらいました。



4月20日（火）に相良庁舎で地域学校協働活動推進員（CSD）任命式がありました。委嘱状をいただいた後にグループワークがあり、自己紹介をしてから現状の取り組みなどを発表しました。
昨年度からコミュニティスクールを始めている学校の様子を教えてください、これから始める学校は、何をどのように進めていけばよいのか？などを話しました。
他校のCSDディレクターの方々は、ベテランの方ばかりで話を聞いていると参考になるのと同時に自分にできるのかと不安にもなります。
でも、地元牧之原を盛り上げ、子どもたちに地域を好きになってもらうためにも頑張りたいと思います。



CSD自己紹介

「CSDだより はらっこ」の名前は私が小学生の頃に
[がんばりぬく原っ子をめざして]
という学校教育目標だったところからつけました。

立花優子（たちばなゆうこ）



生まれも育ちも牧之原！地元が大好きです。いつか地元で何かできたらいいなと思っていたところに声をかけていただき、「やります！」と返事をしました。まだまだ知らない事もたくさんあり、みなさんに教えていただきながら牧之原を盛り上げていきたいと思って

います。牧之原台地のみんなで、地元大好きな子どもたちを育てましょう。ご協力お願いします。

ホームページもUPしていく予定です。日々の学校の様子やおもしろ小話なども入れていく予定です。